

# 庄原民報

2008年12月

日本共産党庄原市委員会

庄原市西本町一丁目4-10  
TEL・FAX 72-3366

日本共産党庄原市委員会の政策を紹介します。ご意見をお寄せください。

市政アンケートに寄せられたみなさんの声にこたえ



## 市民のくらし、福祉、教育を優先させます

### 党の10大政策

- 若者の働く場の確保
- 市内での出産医療の再開
- 第2子、第3子の保育料を無条件で軽減
- 小学6年生までの医療費の無料化
- 耐震診断に基づく庄原中学校等の建替
- 高齢者医療の充実、差別医療の廃止
- 老人ホームの増設
- 資源ゴミ、紙おむつの無料収集
- 住宅、店舗のリフォーム助成制度の創設
- 米の価格保障制度の復活

財源は、不要、不急の大型建設事業や経費の節減で生みだします

### この4年間で170件の生活相談 その8割を解決

これからも みなさんの相談相手として 全力をつくします。  
生活保護、老人医療費の減額問題、就学援助、訪問販売のクーリングオフ（契約解除）、サラ金、ヤミ金など、なんでも 気軽にご相談ください。

日本共産党は、藤木くにあき氏を 春の市議選の予定候補者として決定しています。



ふじき くにあき (57歳)

TEL 74-1190 携帯 090-5704-0645

- 現在/市議会議員 3 期目(教育民生常任委員)
- 家族/妻(看護師)、2 女 1 男、両親
- 自宅/庄原市水越町 5 9 8



あなたも しんぶん赤旗を  
ぜひ お読みください  
日曜版は 月 800 円です

日本共産党の議員は、議案に賛成するか、しないかは、「市民の利益になるか、ならないか」で判断しています。  
「何でも反対する」「重箱の隅をつつくような質問をする」というのは、根拠のない中傷です。  
財政難のときだからこそ、市民の目線で市政を見つめ、市民のみなさんの声を、まっすぐ市政に届ける、日本共産党の議席が、どうしても必要です。  
今度の市議選は、定数 25 (8 減) の大激戦です。市民の願いを実現するため、ひきつづき、あたたかいご支援をお願いいたします。

市民の目線で活動する  
日本共産党の議員を引き続き市議会に

日本共産党

藤木くにあき議員のホームページは、藤木くにあき で検索できます。ぜひ、ご覧ください。

日本共産党の 藤木くにあき議員 は、

市民のくらし、福祉、教育を優先する立場から、

下記の実現に全力をつくしてきました



- ① 新聞紙類の無料収集の実現（2005年12月から）
- ② 出産医療の再開にむけ具体的提案（都市部から医師の派遣を求める）
- ③ 要介護認定者の障害者控除(27万円)、特別障害者控除(40万円)制度の周知徹底（減税になる）
- ④ 1人暮らし高齢者、障害者の安否確認を2週間に1回から、1週間に1回にさせる（2008年4月から）
- ⑤ 全学校の耐震診断完了と耐震補強工事の着手
- ⑥ 庄原中学校の給食始まる 校舎の建替えも間近に始まる予定に
- ⑦ ケーブルテレビ事業(90億円)の凍結とそれに変わる対策の実施
- ⑧ ふれあいセンターを活用し、総合福祉センター建設(11億円)は凍結に
- ⑨ 電算システムの未完成問題で、請負会社に3300万円の損害金を市へ支払わせる
- ⑩ 市庁舎建設のコストダウンの提案
- ⑪ 多重債務者対策の充実